

の課題があり、市内経済の景況感もまだ厳しいものがある」と認識している。

問 教員の多忙化をどう改善するのか。

【答】教員は、本来の授業の他、業務は多岐にわたっている。それぞれの業務の中で仕事内容の優先順位を付け、低いものは思い切って切り捨てるなどの方法を取っていかねればならないと考える。

議案第5号
印鑑条例の一部改正
〔無所属〕

問 成年被後見人等の権利の制限に係る措置を見直す法律が成立した背景について伺う。

【答】成年後見制度は、判断能力の不十分な人を保護し、支える手段であるが、同制度の利用により一律に資格等から排除されてしまうという問題が指摘されてきた。成年被後見人等の人権が尊重され、不当に差別されないよう権利の制限に係る措置を

一括して見直したものである。

問 成年後見制度ができて20年になり、363人が利用している。改正により印鑑登録はどのように変わるのか伺う。

【答】法定代理人が同行し、かつ、成年被後見人本人による申請があるときには、当該成年被後見人は、意思能力を有するものとして、印鑑の登録の申請を受け付ける。

議案第6号
無料低額宿泊所等の設備及び運営に関する基準等を定める条例
〔日本共産党〕

問 不適法な設備や運営が確認された場合の市の対応を伺う。

【答】改善命令を行い、改善

が見られない場合は事業の停止または制限を命ずる。命令に従わず、悪質な場合には、罰則の適用についての検討を行う。

問 居室が狭く、自立できない人は自宅で生活することが望ましいと考えるが、長期入居に対する市の見解について伺う。

【答】日常的な支援を受けるため宿泊所での生活の継続を希望する人や、過去の負債状況により不動産契約や就職面接で成果を得られない人もいる実態があり、居住の場の確保の観点から入居期間が長期化することもやむを得ないと考える。今後は、福祉・保健・医療の各サービスとの連携を行う機会と連携し、自立に向けた支援を強化していく。

議案第8号
保育ステーション条例
〔公明党〔日本共産党〕〕

問 送迎保育事業を行うメリットについて伺う。

【答】子育て世代の利便性を高めることや、保育所等を選択する際の幅が広がることであると考える。

問 送迎保育事業については、保育士の配置など、どのような体制で実施するのか伺う。

【答】国の基準を参考に、施設内で保育を行う保育士、送迎バスに同乗する保育士等を配置する予定である。

問 送迎保育事業の利用に関する手続きを伺う。

【答】保育所等と併せて申請

問 専用バスでの送迎について伺う。

【答】保育所等と併せて申請

する場合は、希望の保育所ごとに送迎保育の利用希望の有無を申請し、保育所等の入所決定と併せて保育ステーションの利用決定を行う。既に保育所等を利用しており新たに申請する場合は、送迎保育のみ利用決定を行う。

問 保育ステーションにおける定員を伺う。

【答】送迎保育事業は専用バス2台で20名、保育施設等の自園所有バスで10名程度の利用を想定している。また、一時預かり事業は20名を予定している。

問 保育ステーションの保育の安全性の確認はどのように行うのか伺う。

【答】業務委託による運営を予定しており、受託事業者と常に連携を取りながら、運営が適切に行われているか、確認を行う。

議案第16号
川越駅西口歩行者用デッキ延伸工事請負契約の変更
〔公明党〕

問 施工方法の変更のため増額となるが、理由は何か。

【答】交通量の多い幹線道路の川越駅南大塚線で、昼間の片側通行の交通規制が必要と判明したため、周辺交通への影響を最小限とし、作業の安全性の向上を図るためである。

問 施工方法がどのように変更になるのか。

【答】歩行者用デッキ上のシールド設置に当たり、鉄骨の建て方など地上部

からのクレーンによる施工を、デッキ上でのミニクレーンによる作業と仮設足場の設置による施工方法に変更する。

問 車両両交通や歩行者の安全対策に変更は生じるのか。

【答】作業場所に変更が生じているので、車両交通や歩行者が安全安心に工事箇所周辺を通行できる安全対策に見直している。

【答】歩行者用デッキ上のシールド設置に当たり、鉄骨の建て方など地上部